

森見明日

人妻専門！

絶倫ジジイの
敏感グリグリあん摩術

ナカのツボまで刺激しないでえ！





『いつ子供の顔が見れるの?』

—って



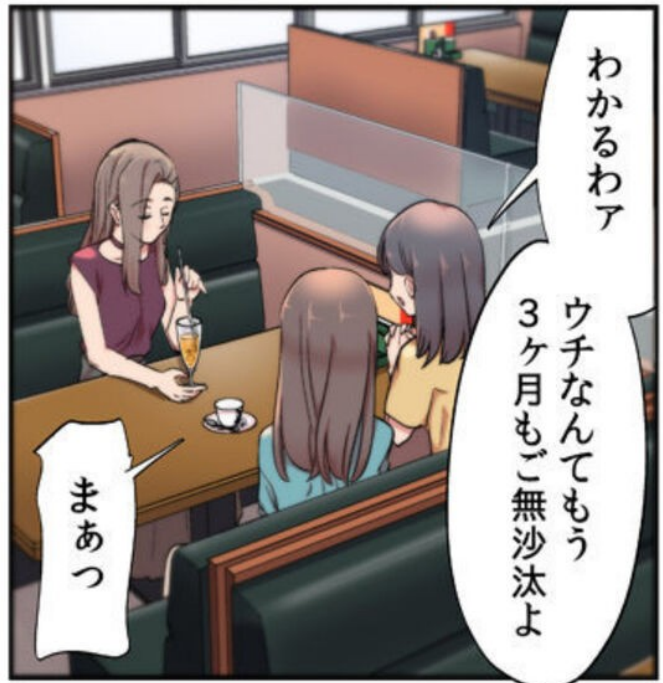
え?

あづま
阿妻さんの所は
いいわね—っ



営みがなけりや
子供はできない
ってのよっ

姑の電話には
もうウンザリよ
ホント!



わかるわア

ウチなんてもう
3ヶ月もご無沙汰よ

まあっ



それに
比べて



ええ…
まあっつ

5つも年下で
新婚だもの
しかも旦那は
一流会社の
エリート!



い

い

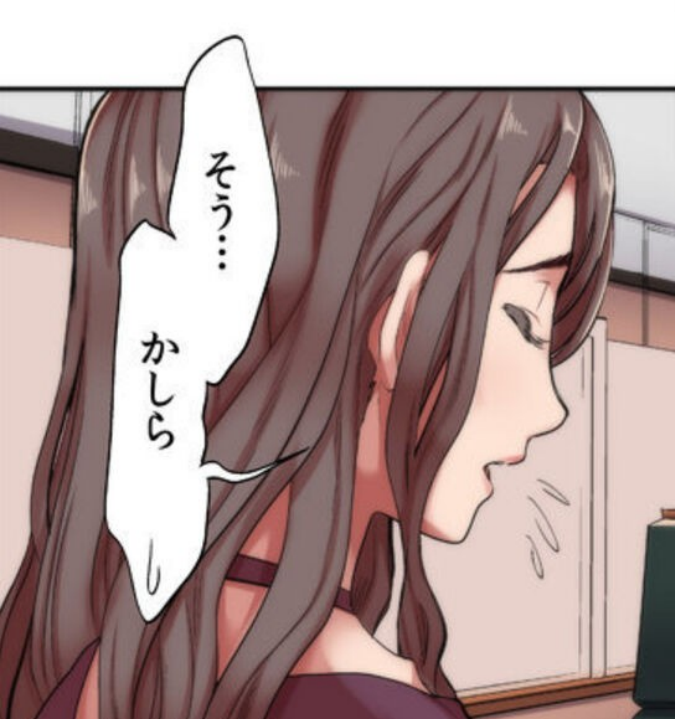
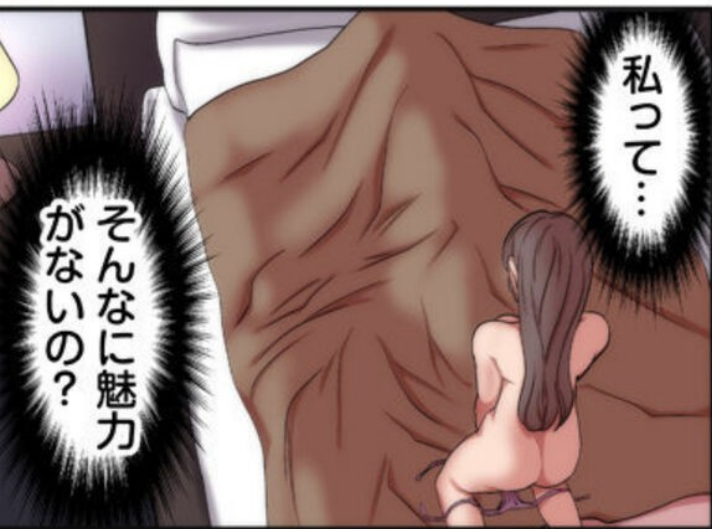
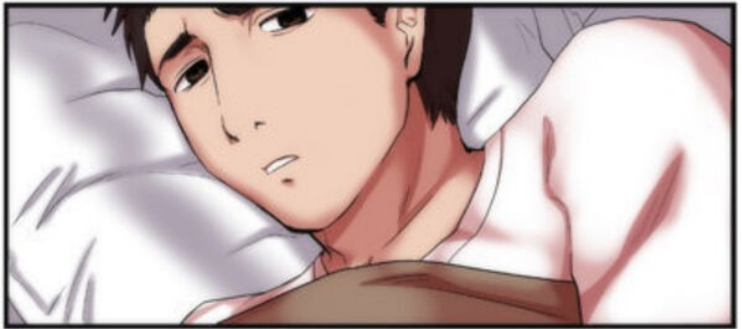
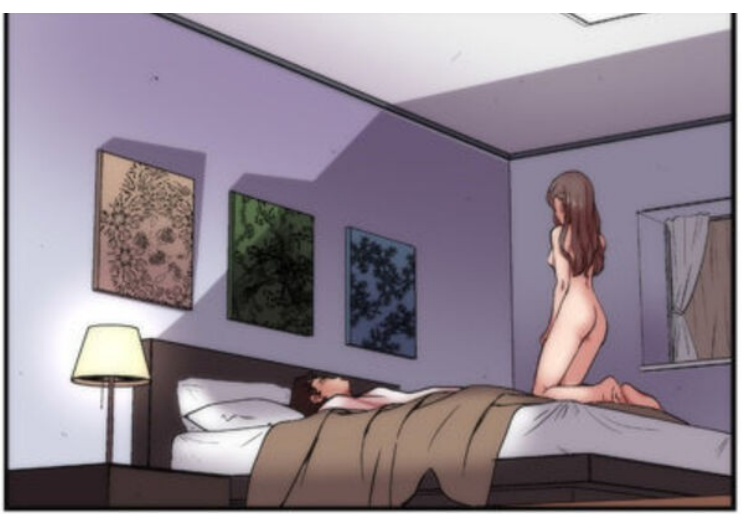
い

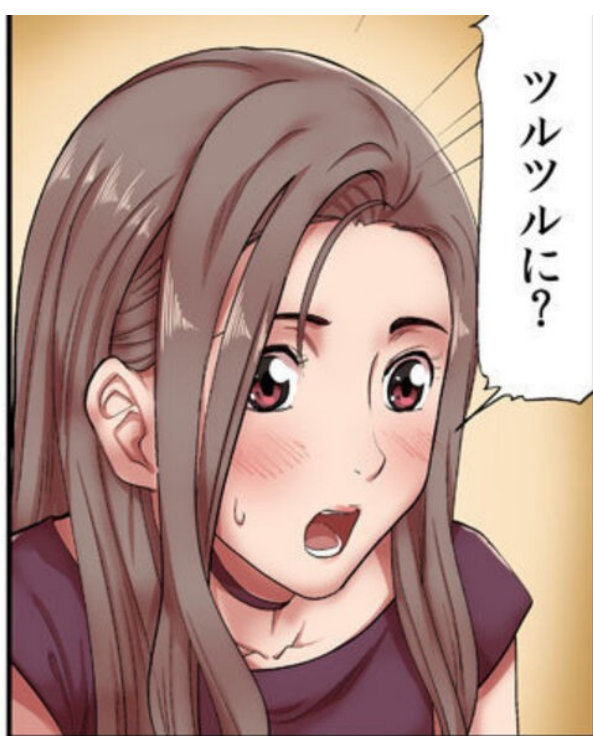
私を…
見て…

す

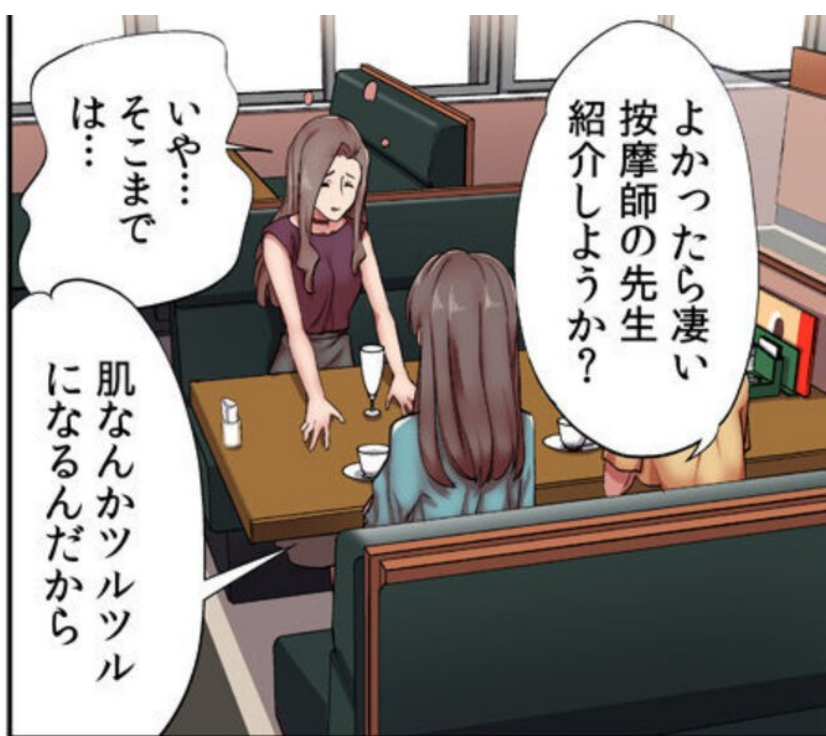


あなた…





ツルツルに？



よかったら凄い
按摩師の先生
紹介しようか？

いや…
そこまで
は…

肌なんかツルツル
になるんだから



あ

ほ—？

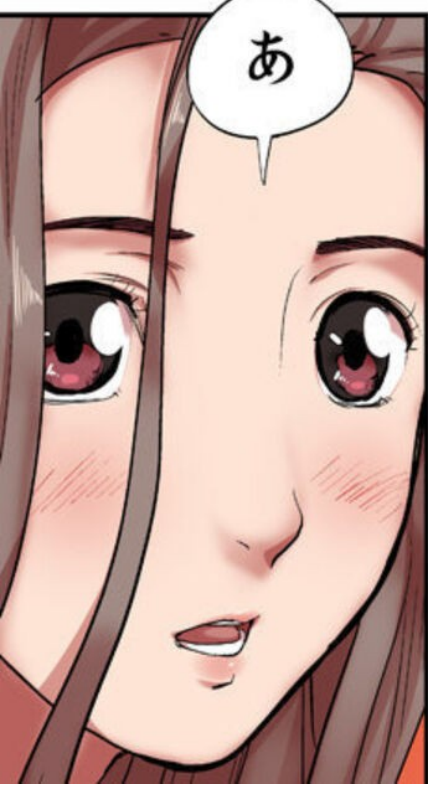
ニヤニヤ

—と…

ええ
ええ
っ



ほれ！
予約予約



あ



いらっしやい
ませ

ガヤ



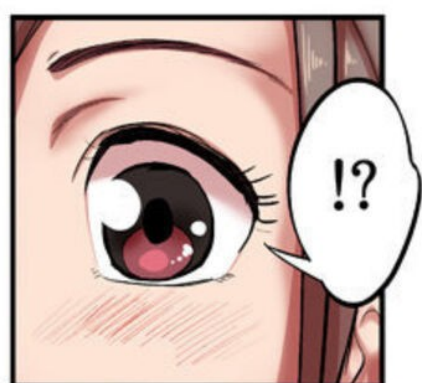
押し切られて
みたもの

整体なんかした
ところで…主人が
結婚前の様に求めて
くれる訳じゃ…



はじめまして

ご予約頂いた
按摩師の高杉です

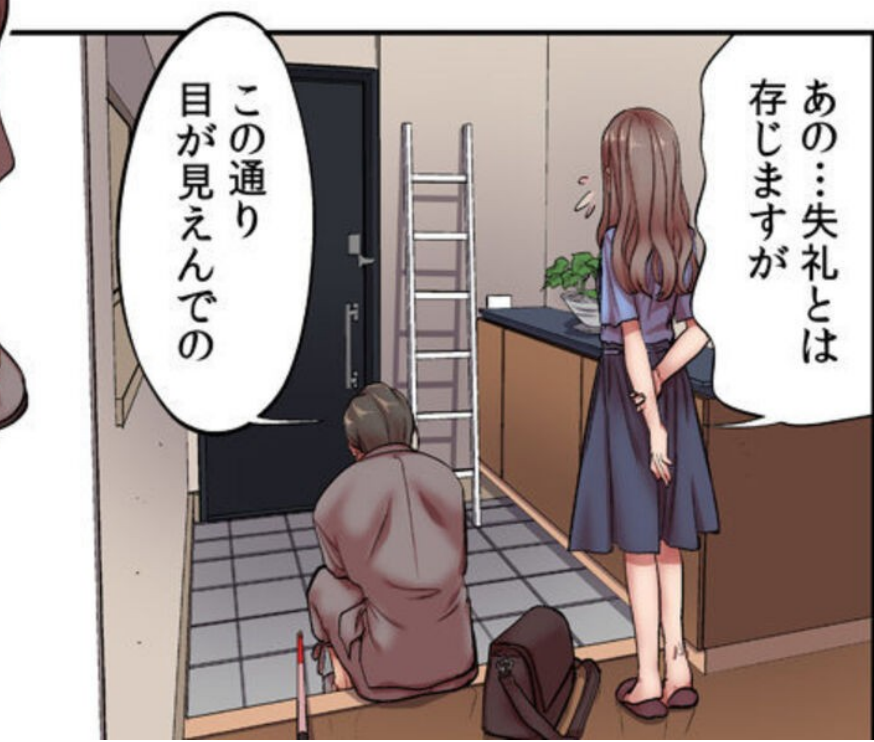


!?



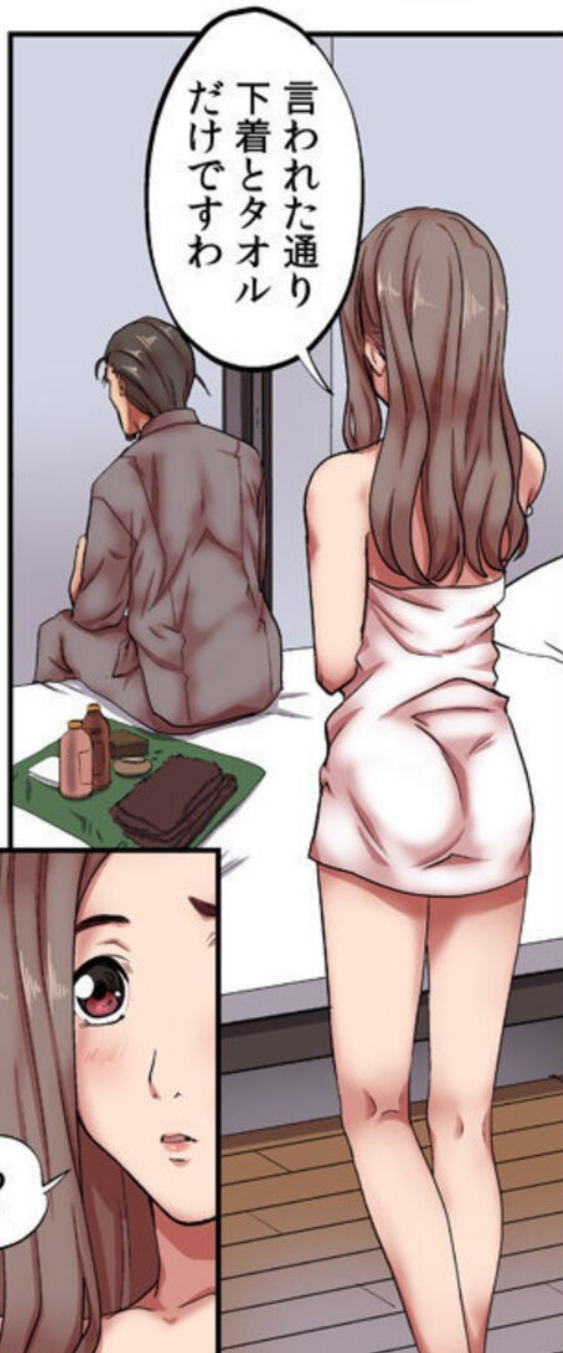
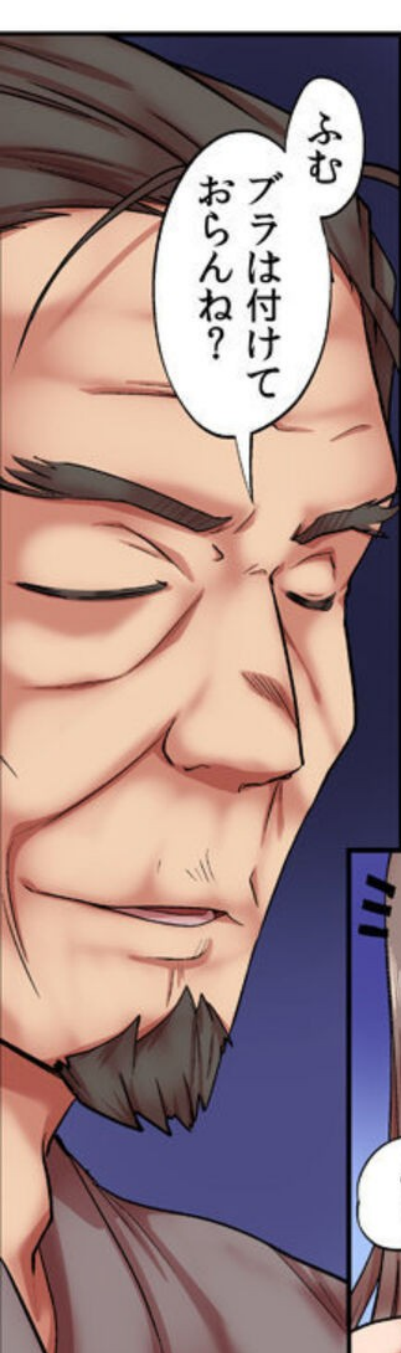
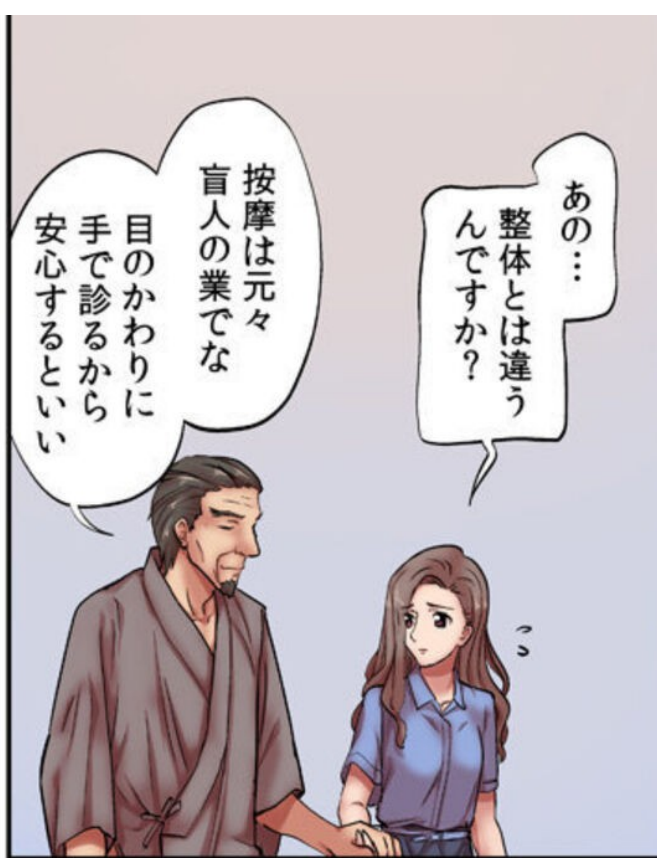
按摩は初めて
ですかね?

ええ...



あの...失礼とは
存じますが

この通り
目が見えんので





ベッド
この上に横に
なればいいの
かしら？

濡れると
いかにでな

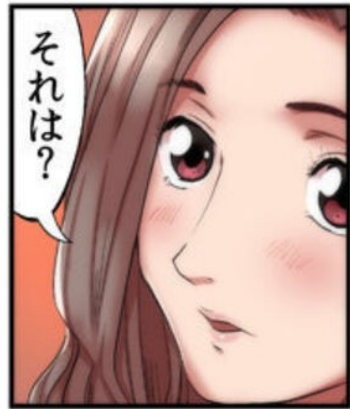
シーツの上に
仰向けになって
ください



は…はい

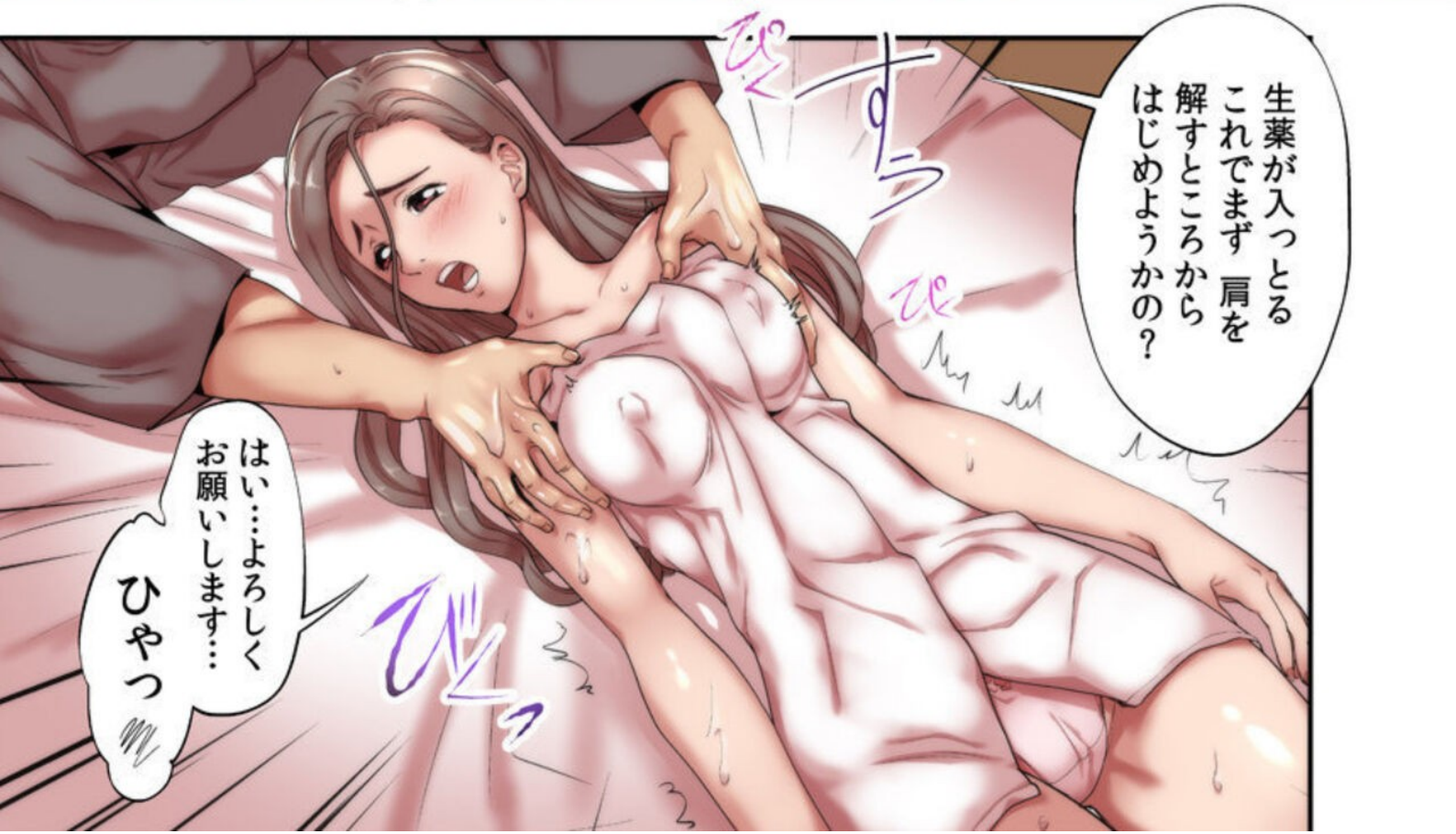
—タオルの下が
シヨーツ一枚なんて
やはり恥ずかしい…

ドキ
ドキ
ドキ



それは？

オイルじゃよ



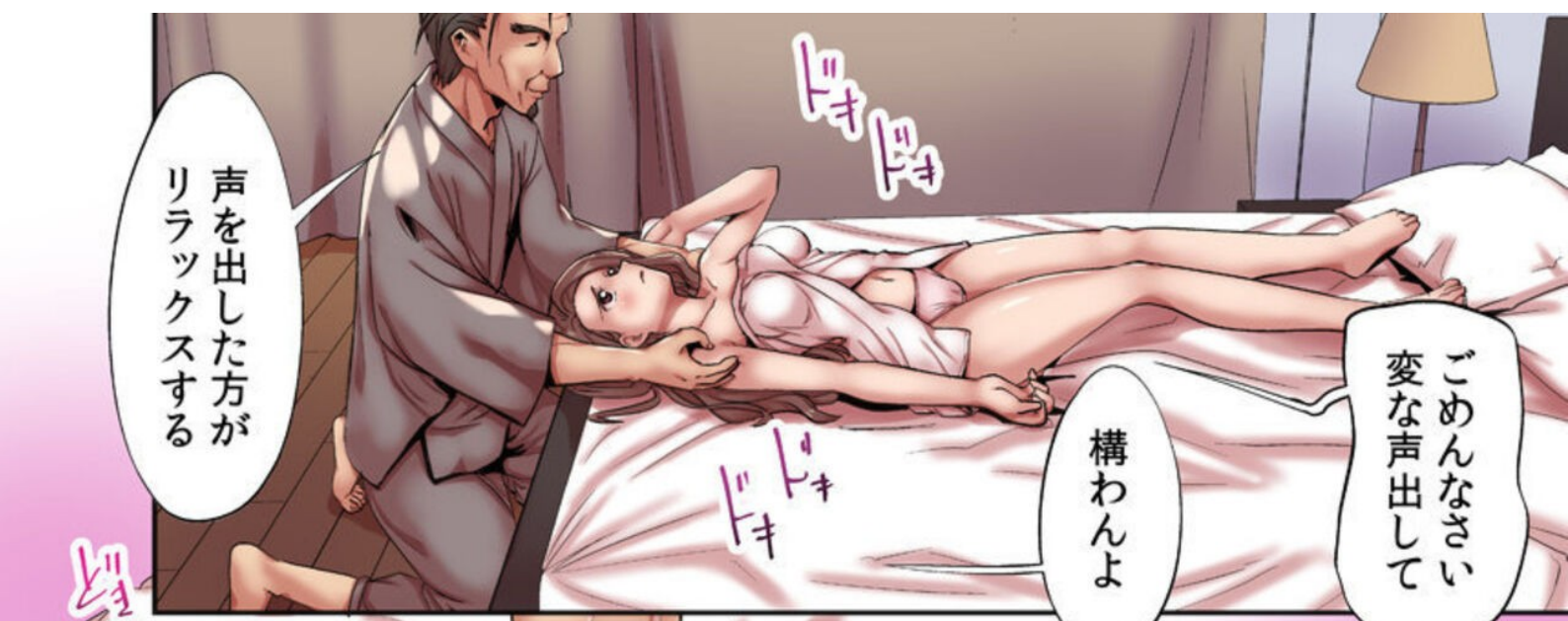
生葉が入つとる
これでまず肩を
解すところから
はじめようかの？

はい…よろしく
お願いします…

ひゃっ

ひゃっ

す
び
び



ごめんなさい
変な声出して

構わんよ

声を出した方が
リラックスする

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ



チカラ加減とか
訪ねたりしない
んですね？

…んっっ

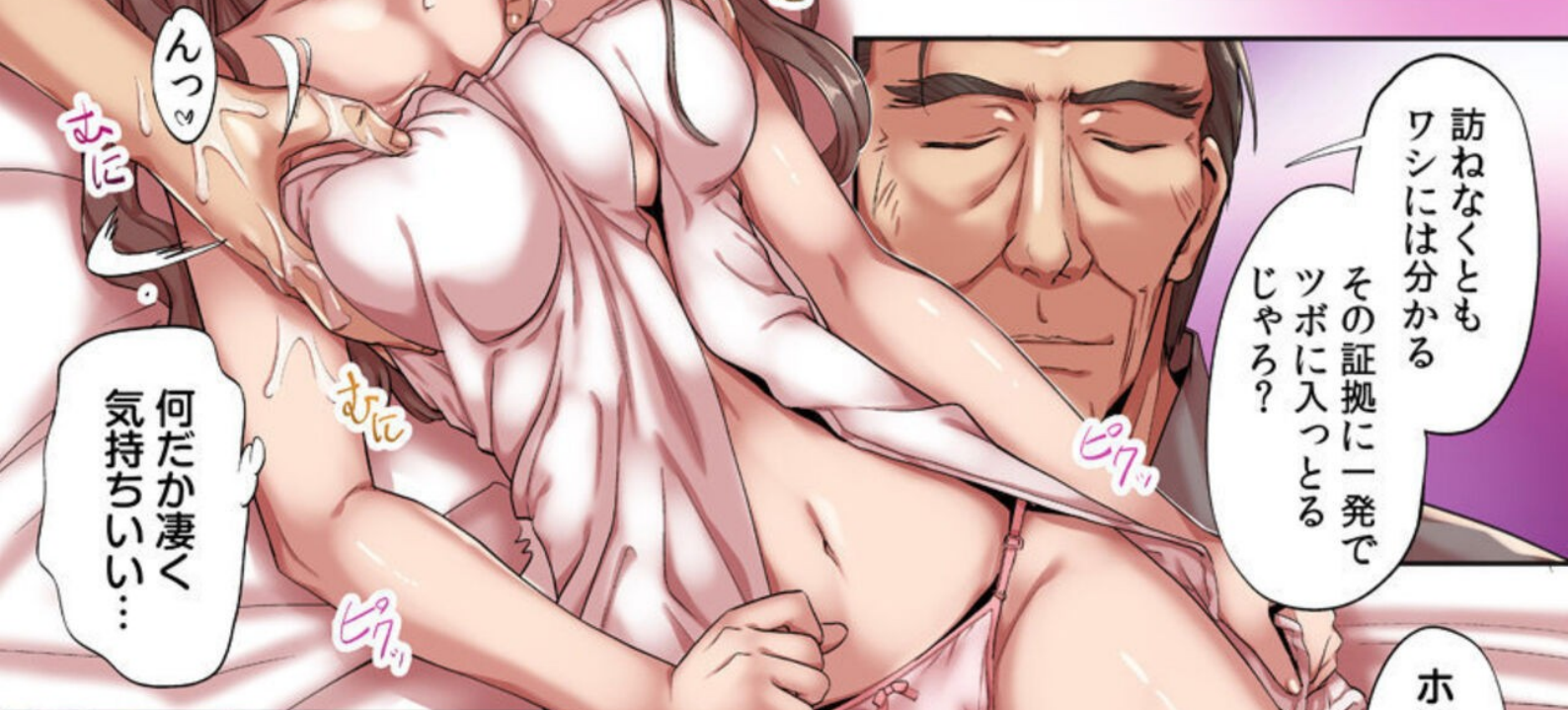
いよ

むに

むに

んっっ

むに



訪ねなくとも
ワシには分かる

その証拠に一発で
ツボに入つとる
じやる？

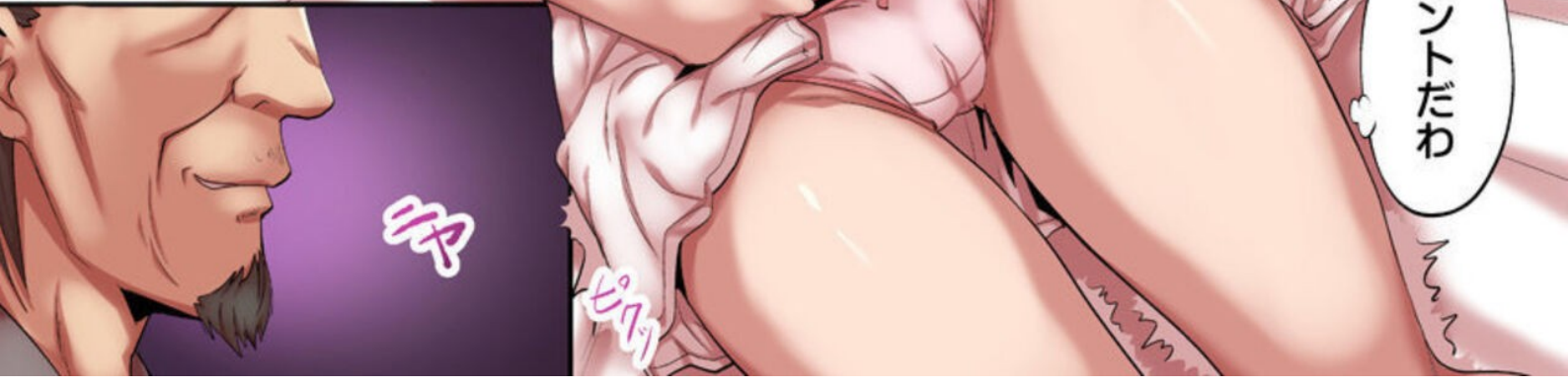
びっ

むに

びっ

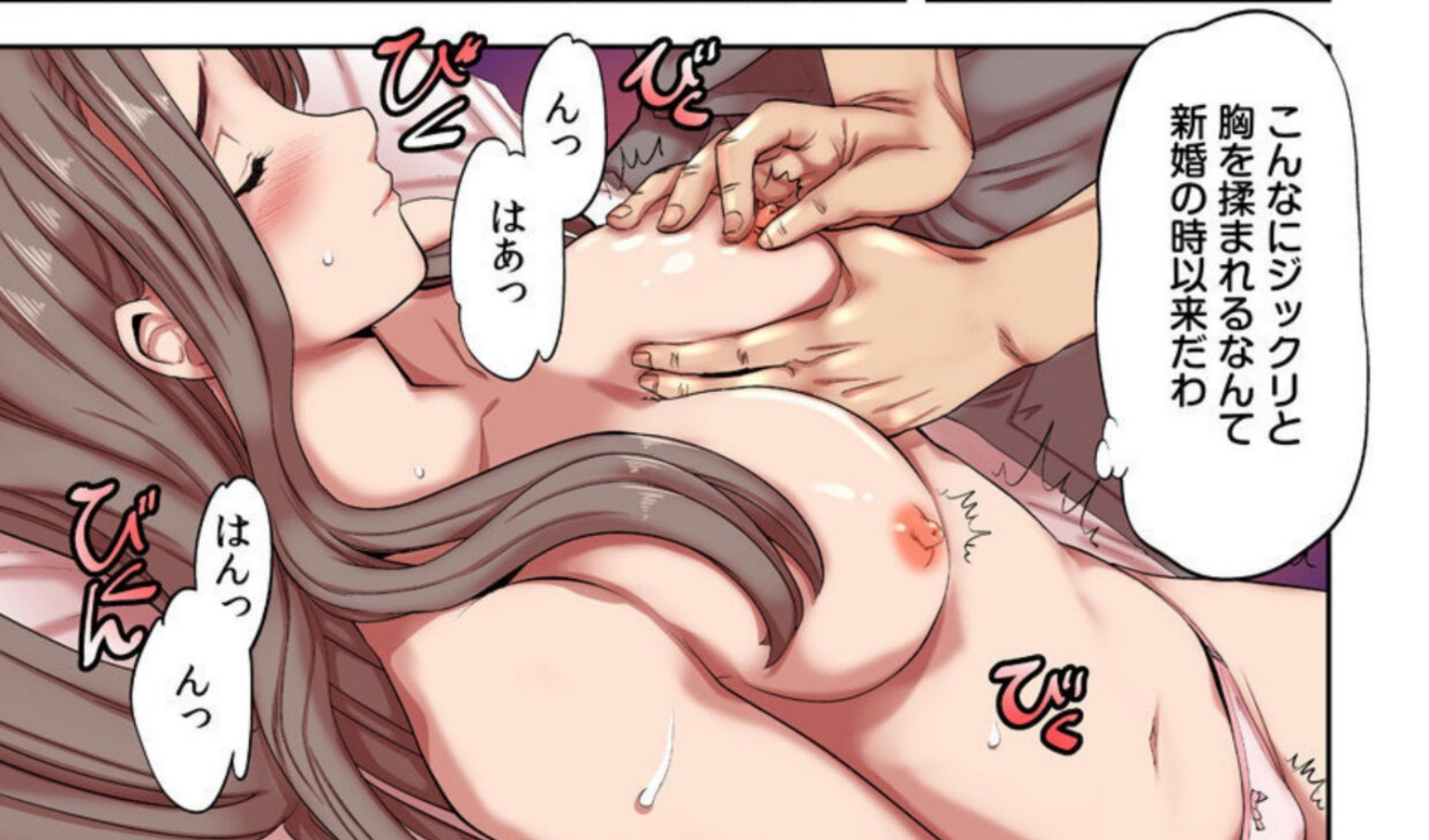
何だか凄く
気持ちいい…

ホントだわ

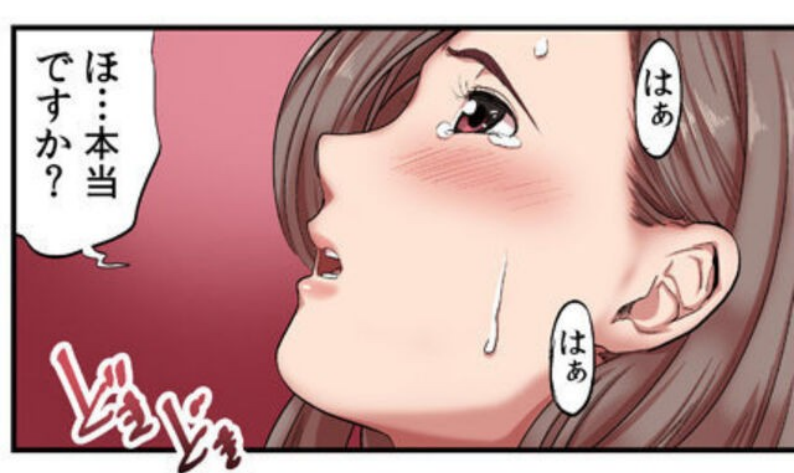
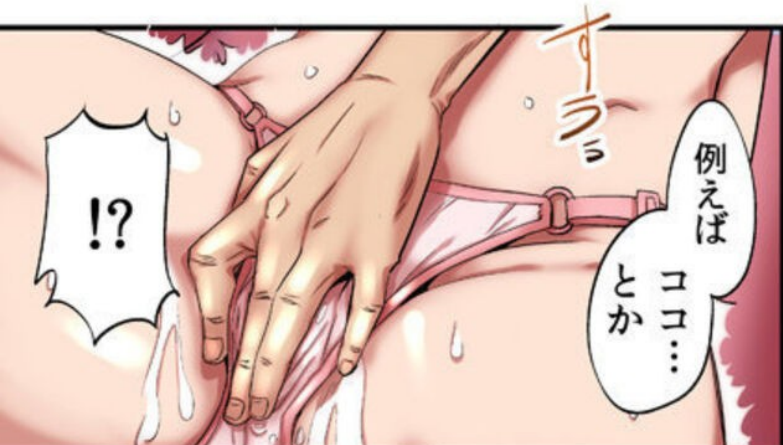


びっ

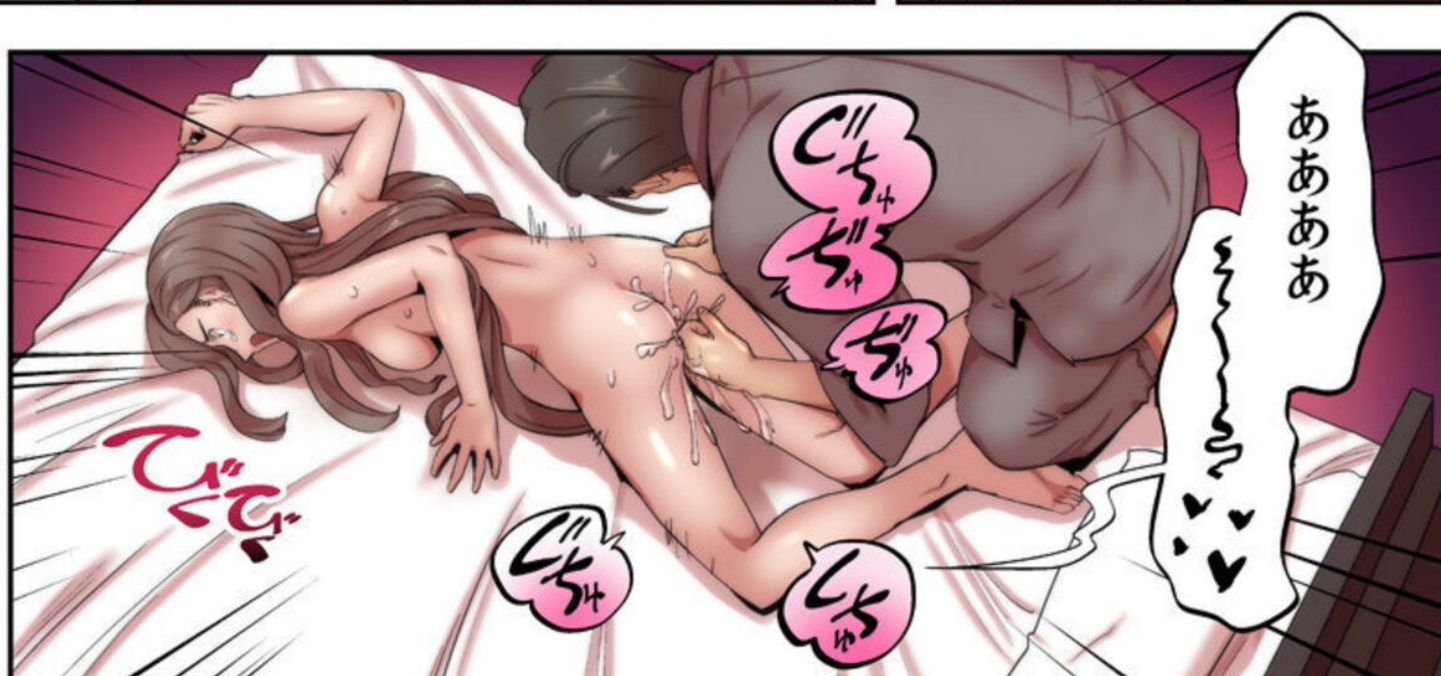
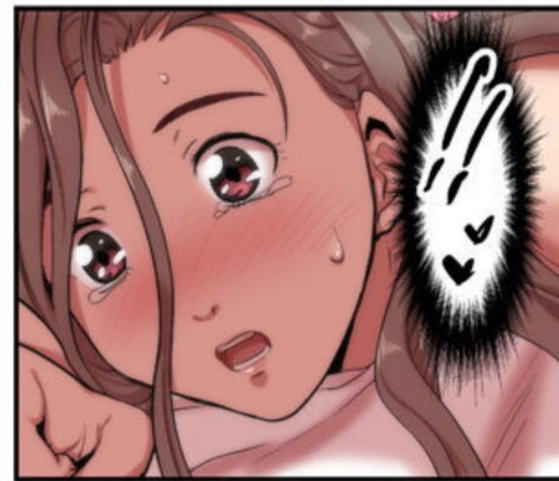
びっ

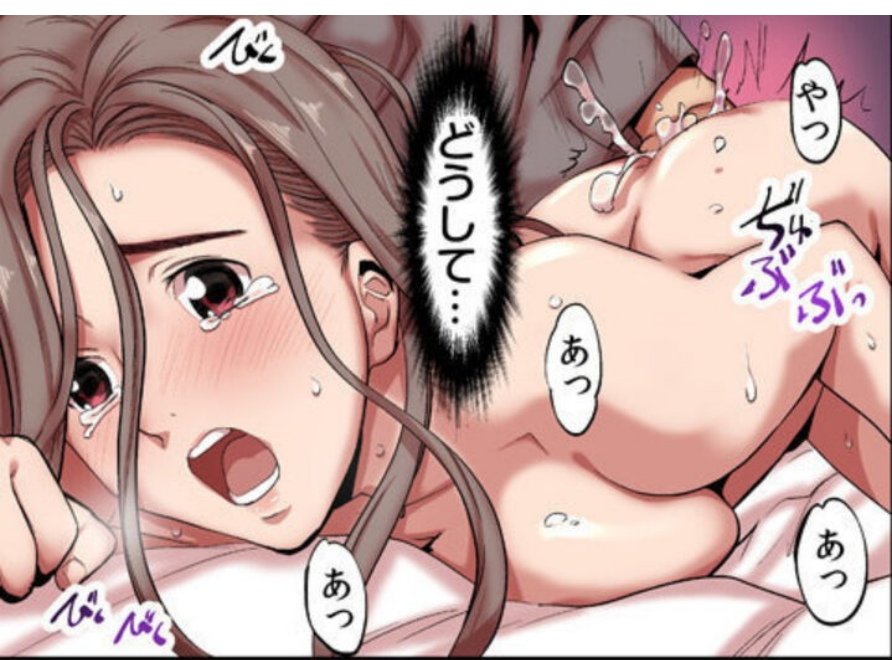














どきん

え？

何てすの？
その筋肉
はっっ

ぼっ



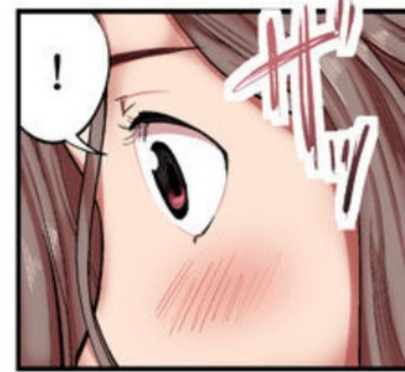
ん...うん...
うん...うん...
うん...うん...

ど...
どぞ

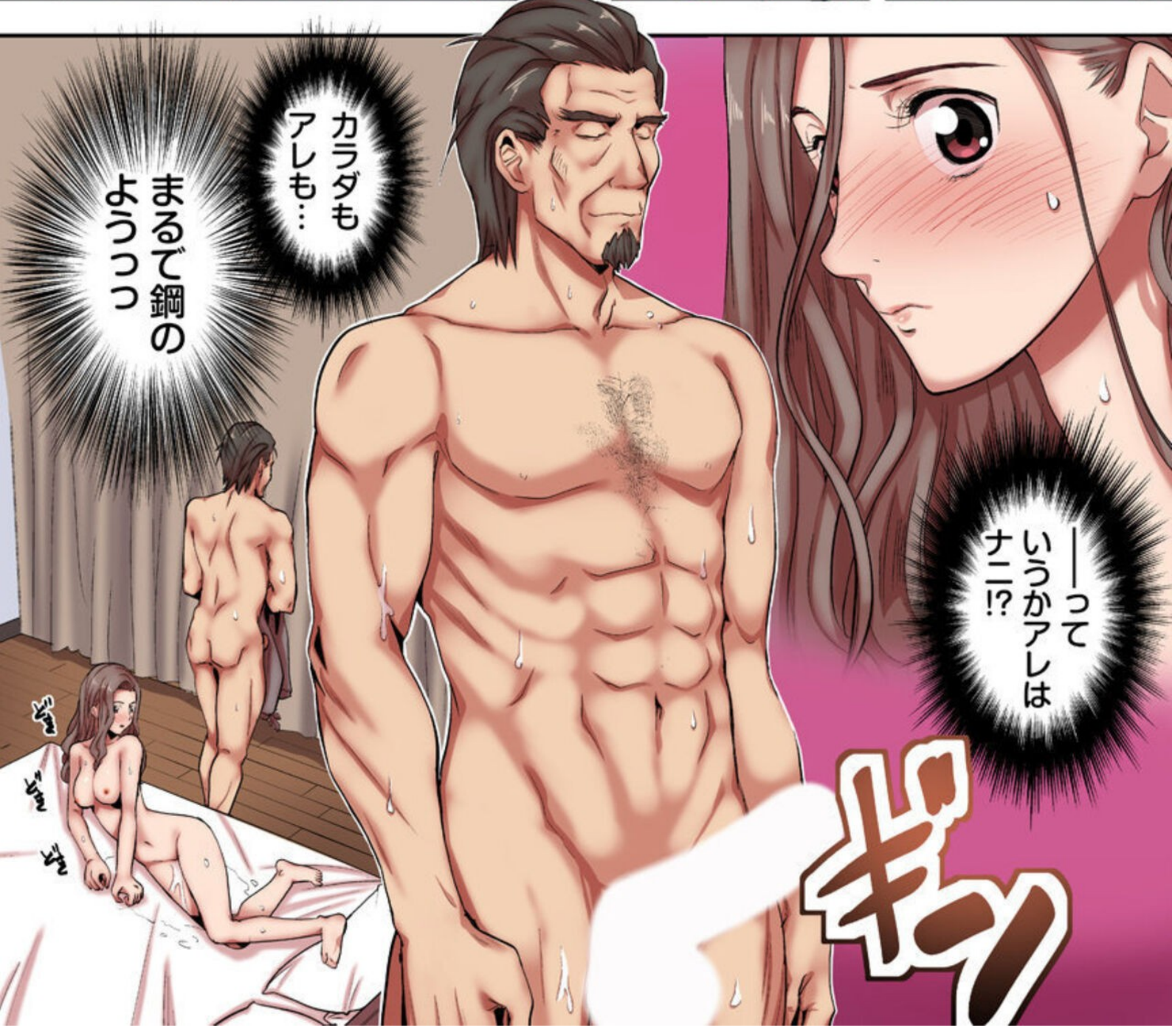
汗をかいたので
脱がせて貰うよ



ココで
脱ぐ？

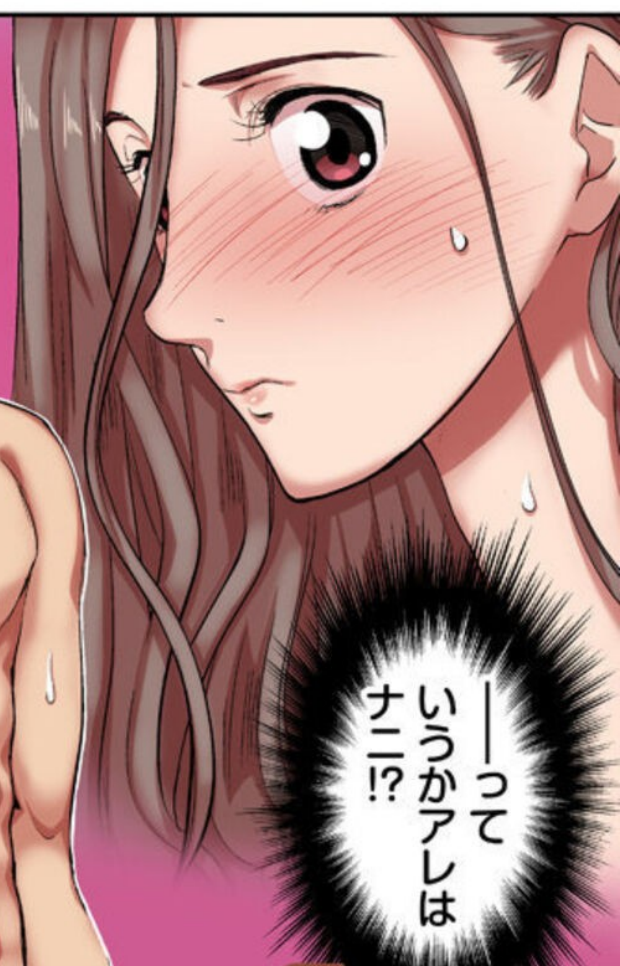


！



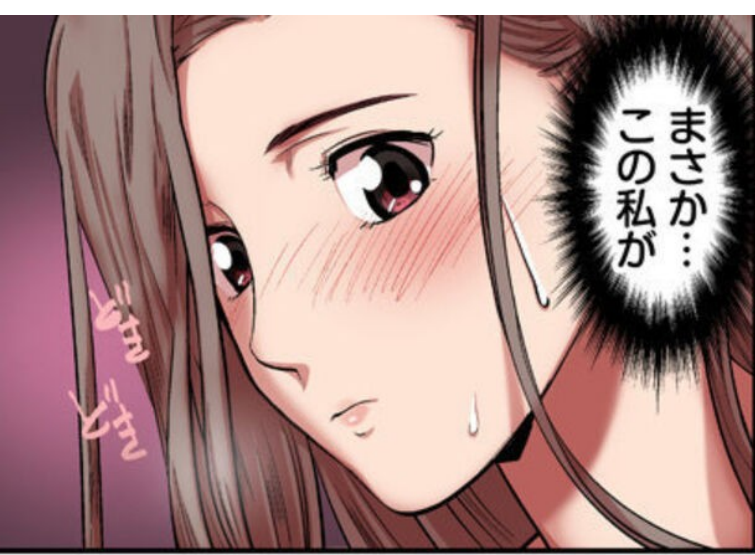
カラダも
アレも...

まるで鋼の
ようっっ



—って
いうかアレは
ナニ!?

ギ



まさか…
この私が



濡らして
いるの!?

どきどき

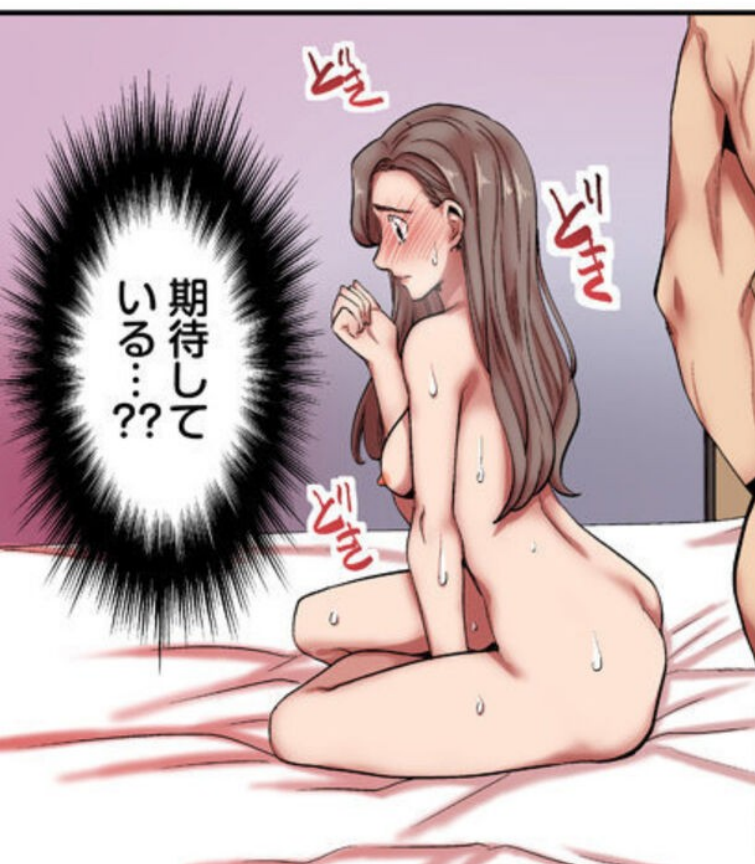
どきどき

どきどき

ちん



ちん



期待して
いる…??

どき

どきどき

どきどき



硬そうなアしに
貫かれるのを

主人のより
遥かに大きく



ここを使った
マツサージを

してみるかね

もちろん

ワシは目が見えんでな
奥さんの好きな場所で
自発的に動くんじやよ

アレを使った
マツサージって

好きな場所
って…つまり

だめよ…
それだけは

あんなモノ
挿れられたら…

壊れてしまつわ…

じゃなくて

これ以上は…

ほか



あんっ♡

先生のっ♡

主人のより

遅しくて…
すごい…っ

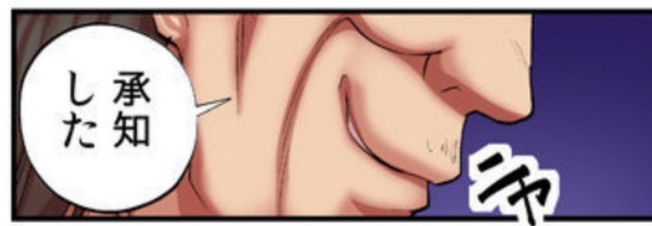
んんん♡♡♡



お願い…
します…

ダメ…

なのっ…



承知
した

ん



ウン…

奥の…
奥まで

ぬぬぬ

あ…

ああっ



あんっ♡

ガッ

ずず

ずず

マッサーヂを…
おねだりしちゃうっっ



まだ緊張しとる
証拠じゃよ



でも…先生の
大き過ぎて無理ですわ

あんっ



まだ…

全部
入ったらんよ

ぐゅゅ

んっ

ぐゅゅ
ぐゅゅ



あっ

なんじゃ…気付い
とらんのかね

な…ナニを
…ですかの？

あっ

ずずず

ずず

んっ

あっ



もつと動いて
解していこう
かの

でも私…

これ以上は

どうして…
私…先生と
セックス…
しているの？

ずずず

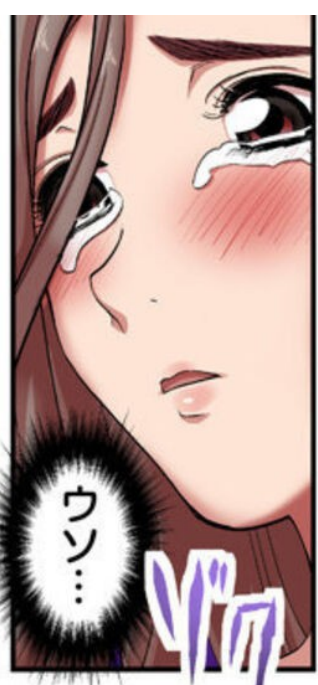
んあ

ずずず

ずず



さつきから嬉しそうに
腰を動かしたるのは
奥さんの方じゃよ



ウン...



違っ…媚薬の
せいよ!

それは言い
掛かりですよ
奥さん



私…騙され
たの…?

ゴム…着け…て
お願い…

先生の…ナマ
…気持ち…良過ぎて
…ダメっ

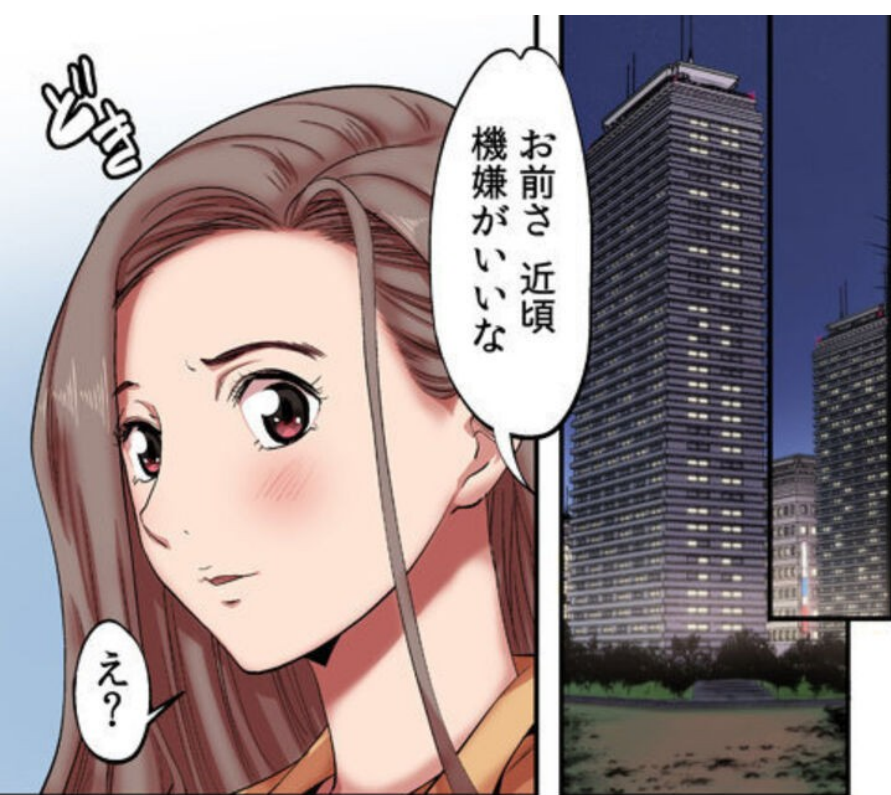
あつ

あんっ

あはんっ

ずず

ずず



お前さ 近頃
機嫌がいいな

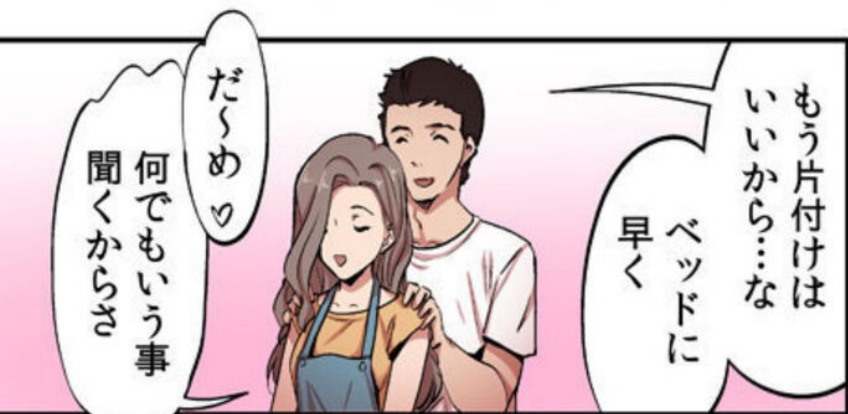
え？



あの日の事は
主人には秘密
にしてある

ど…どう
したの？

いやア

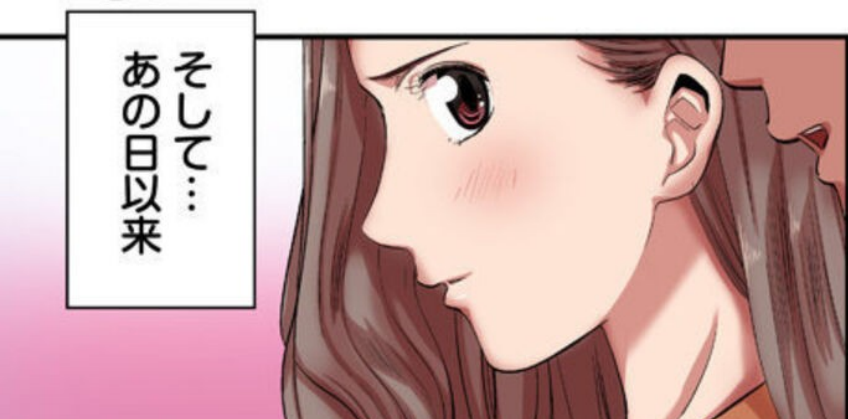


もう片付けは
いいから…な

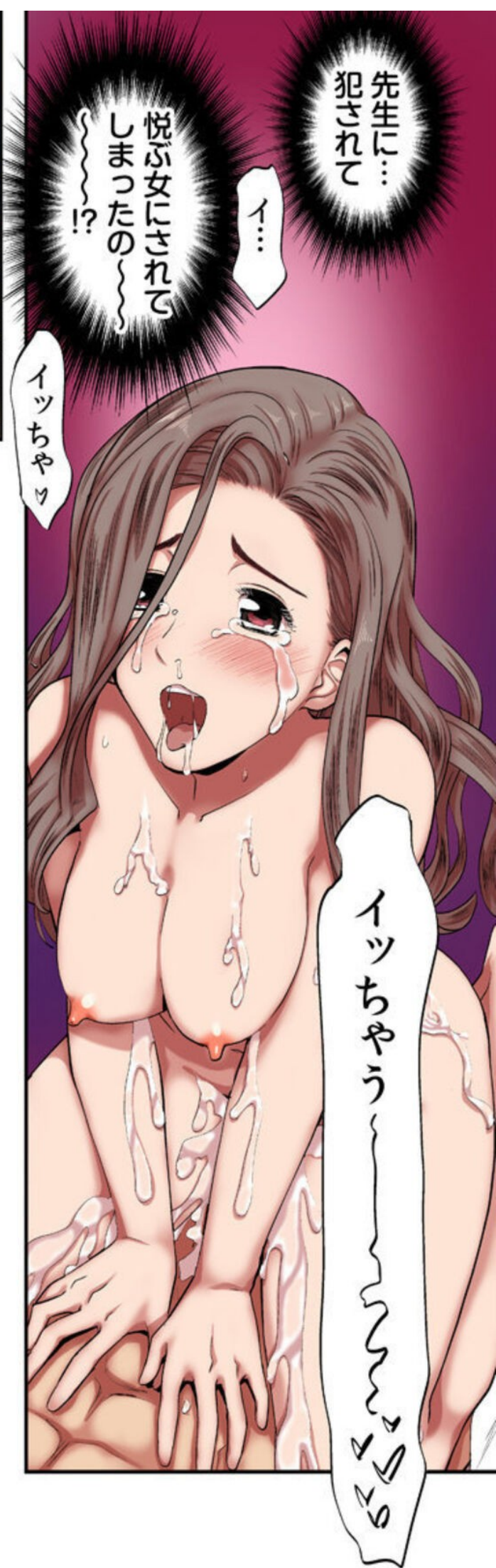
ベッドに
早く

だるめ♡

何でもいう事
聞くからさ



そして…
あの日以来



先生に…
犯されて

イ…

悦ぶ女にされて
しまったの…!!?

イツちや♡

イツちやう…



あの…
お願いが
あるの…

どうした
ツボミ



でも…



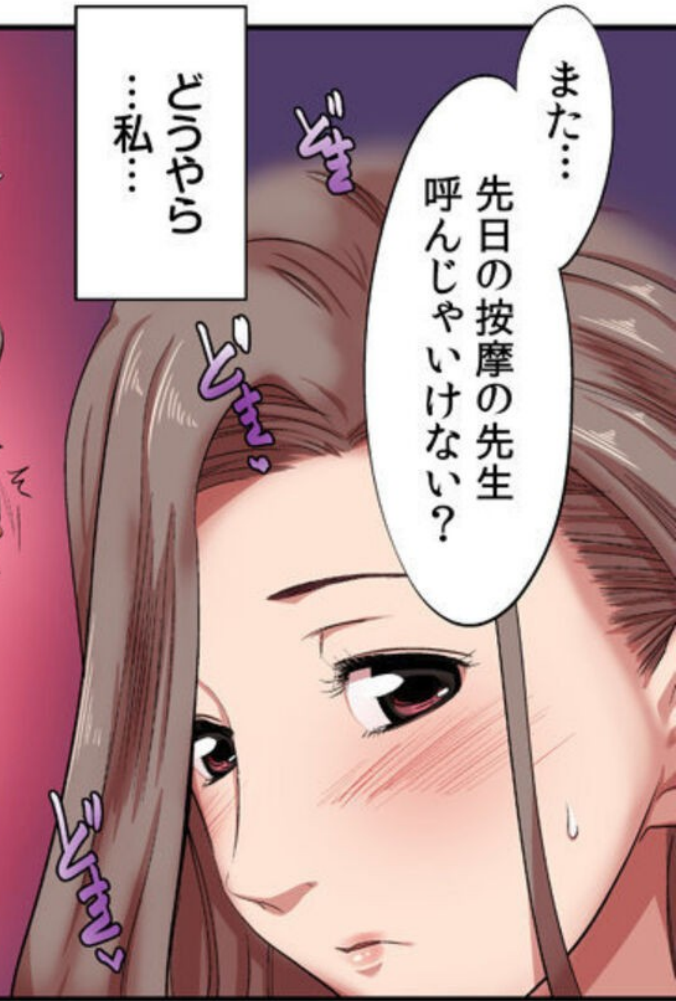
主人とは円満な
夫婦生活を送って
いる

もう



主人とのセックスでは
物足りない
カラダにされて
しまったみたい

…私…
どうやら



また…
先日の按摩の先生
呼んじやいけない？



はい
按摩師の
高杉です



こすりクラブ

人妻専門!絶倫ジジイの敏感グリグリあん摩術
～ナカのツボまで刺激しないでえ!～(フルカラー)

(1)

著者 森見明日

発行 たかだ書房

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は架空であり、実在のものとは一切関係ありません。
本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡またはアップローダー等のサイトに掲載する事を禁止します。
本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。